



立 檜

あす なろ

日の出町立大久野中学校

学校だより 第 2 号

令和6年5月1日

教育目標 「自ら進んで学ぼう
あすなろ物語（井上靖）

思いやりの心 感動する心をもとう たくましく 心とからだを鍛えよう
「あすは檜になろう、あすは檜になろうと一生懸命考えている木よ」



節目 「ふしめ」と「せつもく」

てんとう虫

5匹探して

校長 高橋 正充

新年になって最初に立てる「抱負」と「目標」は少し違います。抱負は、目標を達成する具体的な方法を示すことです。例えば、「テニスで肘を傷めないよう試合でのサービスを安定して打てるようになる」は目標です。抱負はその目標の具体的な方法ですので「打ち方を研究し、毎回の練習で、少し前にコートに行き、サービスの自主練習で試す。」となります。3年生が「〇〇高校に進学をする」と目標を立てたのなら「夏休み終わりまでに1・2年生で使った問題集を全てやり直す」です。

昨年度の修了式で「節目」(ふしめ)の話をしました。物事の「区切り目」に使われる節目は、すごく大切だといつも思っています。この3月に小学校を卒業式して、4月に中学校に入学してきた新1年生にとっては、大きな節目ではないでしょうか。2年生は中堅学年に、3年生は最上級学年に進級したのも節目です。修了式では節目の4月に入る前、どんな生活をするか3月中の今、考えるように話しました。考えないと折角の節目が台無しなのです。



修了式で私が担任をした生徒の話を次のようにしました。

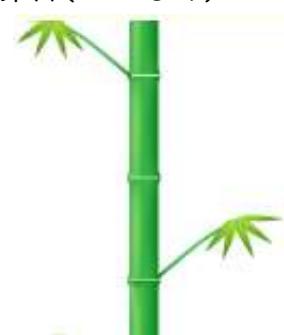
中学3年生でこんなことを考えている人がいました。節目を上手く利用したいと考えたのでしょう。11月の三者面談で、希望校が、遠い高校、地域からあまり通う生徒がいない高校ばかり希望していました。理由が後でわかりました。高校進学の節目で、自分が変わりたいと思っていることを打ち明けてくれました。その生徒は、どちらかというと大人しく、活発ではないタイプでした。高校に入学したら、活発に、みんなとはしゃぎたいそうです。同じ出身の仲間が一緒に高校にいると、中学時代の自分を知っているから自分が変わるためにやりにくいというのです

そんな節目の使い方がいいかどうか分かりませんが、節目を利用して何か行動することは良いことだと考えます。

節目(ふしめ)には、「せつもく」という別の読み方があります。読み方が違うと意味合いが変わります。棋士の藤井聰太六段が高校1年生のときに竜王戦で勝利し、公式戦通算50勝目を達成したことで七段に昇格となりました。その時のインタビューで藤井聰太六段は、「1局1局指してきたのが節目(せつもく)の数字となりました」と話していました。

植物の竹で例えると、竹の節が節目(ふしめ)となり、幹の節と節の間の空洞を節目(せつもく)と言います。人生も竹と同じで、様々な出来事の連続です。その小さな出来事の、一つ一つの区切りを節目(せつもく)と言い、節目(せつもく)の中の区切り目、人生的転機ともなる大きな区切り目を節目(ふしめ)と表現しているのです。

この50勝目は、人生の大きな区切り目である節目(ふしめ)ではなく、これからも続く人生の途中経過の中の一つの区切りである節目(せつもく)です。と言いたかったのではないでしょうか。



大久野中学校経営の視点

全ての判断する基準を原則、生徒ファーストとします。生徒の安全・安心を第一に考え、以下の判断基準で、決められたルールの中で一番の方法を考えます！また、授業はもちろん、学校の取組の全てに一工夫を入れる意識で考え、日々笑顔が溢れる大久野中学校が目標です。

1 ~全ての判断基準~ (基本 生徒ファースト)

(1) 生徒に必要かどうか (2) 教育的効果 (3) 働き方改革 (4) 保護者・地域の理解

- 2 ~全ての取組~ (基本 一工夫) 「小さな一工夫」を「大きな結果」につなげる
3 ~全生徒・全保護者・全教職員~ (日々 笑顔) 「挨拶」や「ありがとう」に笑顔を添える

5月の主な予定

- 1日（月）開校記念日 朝礼
2日（火）体育祭練習開始
3日（金）憲法記念日
4日（土）みどりの日
5日（日）こどもの日
6日（月）振替休日
8日（水）西多摩中教研
(午前授業)
9日（木）眼科健診
10日（金）PTA総会(書面)
学校公開
14日（火）体育祭全体練習
18日（土）体育祭
20日（月）体育祭予備日
21日（火）振替休業
以降順延～23日
24日（金）1学期中間考査
29日（水）引き取り訓練
30日（木）心臓検診（1年）
31日（金）第1回英語検定

スマイルルーム

利用日（月～金） 支援員又は教職員が担当します。 ルーム長（上田忠之）

学校には行けるけれど、教室には入りづらい生徒や、学校に行きたいと思っている生徒が校内で安心して落ち着くことができる居場所です。自習学習や、教室のWebカメラで配信する授業をスマイルルームで見て授業に参加することもできます。気持ちが不安定になったときなどクールダウンする場所にも使用できます。個別のブースや、大きなテーブル、上履きを脱いで利用するスペースなどがあり、どこを利用しても大丈夫です。個人の目標に応じた利用時間や、利用方法を設定するスマイルプランを立てることもあります。

利用手続きはなく、教室に入る前のステップとして、だれでも利用することができます。

その他・各行事等について

- 「道徳授業地区公開講座」7月13日(土)その後、全学年「保護者会」開催
- 「スキー教室」1年生(R7.2/2～2/4)・2年生(R7.1/19～1/21)の実施
- 「2学期始業式」9月2日(月)
- 「音楽会」10月19日(土)開催
- 休業日・月曜10日間。 年間で授業変更等しながら緩和していきます。
(4/29・5/6・7/15・9/16・9/23・10/14・10/21・11/4・1/13・2/24)

